

## ダイズ茎疫病に強い黒大豆新品種「兵系黒5号」の育成

「丹波黒」は兵庫県を代表する極大粒の煮豆用・枝豆用の黒大豆である。ダイズ茎疫病に感染しやすいため、生産現場からは防除対策が強く求められていた。そこで、「丹波黒」の遺伝的背景を96.7%有し、「丹波黒」とほぼ同等の特性を備えたダイズ茎疫病抵抗性黒大豆「兵系黒5号」を育成した。

### 内容

「兵系黒5号」は「兵系黒3号」へダイズ茎疫病抵抗性付与を目的として、2002年に茎疫病抵抗性備えた「ゲデンシラズ1号」を母、「兵系黒3号」を父として人工交配した。この系統に「兵系黒3号」を4回戻し交配して得られた後代個体から育成した系統である。

戻し交配を行う際には、茎疫病菌の人工接種の他、茎疫病抵抗性遺伝子に連鎖したDNAマーカーを用いて抵抗性個体を選抜して育成を進めた。2011年に「黒茎疫」、2015年に「兵系黒5号」の系統名を付し、生産力検定試験に供した。

「兵系黒5号」の特徴は次のとおりである。開花期が8月12日で「兵系黒3号」より1日早い。成熟期は12月11日で「兵系黒3号」より1日早い。成熟期における主茎長は「兵系黒3号」よりやや短い。

株当たり莢数<sup>さや</sup>は「兵系黒3号」より35%、子実収量は「兵系黒3号」より10%多い。2L以上率は、ほぼ同等である。粒の障害程度は「兵系黒3号」よりも「しわ」が少なく、外観品質は良好である。

以上、「兵系黒3号」と比較して、茎疫病抵抗性を有すること、収量性がやや高いこと等で区別性が認められる。

### 今後の方針

「兵系黒5号」は、茎疫病に対して強い抵抗性を持つ品種特性から環境創造型農業の推進に貢献できる。また、高い収量性に対する食品加工業からの要望もあり、農商工連携の推進にも貢献できる可能性がある。現在、品種登録を出願中である。

杉本 琢真（農産園芸部）

（問い合わせ先 電話：0795-42-1036）

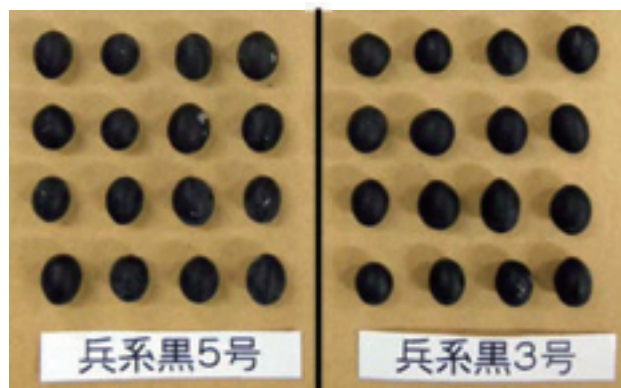


写真 兵系黒5号と兵系黒3号の粒型

表 茎疫病抵抗性黒大豆「兵系黒5号」の栽培特性

系統名又は品種	開花期 (月/日)	成熟期 (月/日)	主茎長 (cm)	株当たり 莢数	百粒重 (g)	子実収量 <sup>1)</sup> (kg/a)	標準 (%)	2L以上率 <sup>2)</sup>		粒の障害程度 <sup>3)</sup>		
								(%)	(%)	裂皮	茶斑	しわ
兵系黒5号	8.12	12.11	66.3	147	69.4	21.6	110	73.6	1.0	0.8	0.1	
兵系黒3号(比)	8.13	12.12	69.5	140	73.0	19.7	100	82.8	0.9	1.5	1.1	

<sup>1)</sup>収量は換算値(条間150cm, 株間50cmとして計算)

<sup>2)</sup>粒型については、次の篩に残った粒重を示す。(2L以上: 10.1mm以上)

<sup>3)</sup>裂皮、茶斑、しわは0(無)-5(甚)で評価